

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年 4 月 3 日
【会社名】	東京建物株式会社
【英訳名】	Tokyo Tatemono Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役 社長執行役員 佐久間 一
【本店の所在の場所】	東京都中央区八重洲一丁目 9 番 9 号
【電話番号】	03(3274)0111 (代表)
【事務連絡者氏名】	経理部長 三縞 祐介
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区八重洲一丁目 9 番 9 号
【電話番号】	03(3274)0111 (代表)
【事務連絡者氏名】	経理部長 三縞 祐介
【縦覧に供する場所】	東京建物株式会社 関西支店 (大阪市中央区本町三丁目 4 番 8 号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

## 1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日  
 平成26年3月27日

(2) 当該事象の内容

当社の連結子会社となることが予定されている中野駅前開発特定目的会社（以下「本特定目的会社」という。）は、当社他3社に対し下記の通り固定資産を譲渡することといたしました。

### 当該連結子会社の概要

名称	中野駅前開発特定目的会社
所在地	東京都千代田区神田神保町一丁目11番地さくら総合事務所内
代表者	取締役 堀川 朋善
事業内容	不動産信託受益権の保有及び売却ほか
資本金	100千円

本特定目的会社は、平成26年12月期の期首より適用する「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号平成23年3月25日）等により、平成26年12月期より連結の範囲に含む予定です。

### 譲渡の理由

S P C 連結化後のバランスシート適正化等の観点から、本特定目的会社が信託受益権を保有する中野セントラルパークを当社他3社にて取得いたします。当社としては中野セントラルパークの現行持分の大部分を直接保有に切り替えるとともに、引き続き本物件全体の管理・運営を行ってまいります。

### 譲渡資産の概要

(ア) 対象資産

#### 中野セントラルパーク イースト棟

所在地	東京都中野区中野四丁目10番1号
延床面積	39,025平方メートル
規模	地上10階、地下2階、塔屋1階
竣工日	平成24年3月

#### 中野セントラルパーク サウス棟

所在地	東京都中野区中野四丁目10番2号
延床面積	151,524平方メートル
規模	地上22階（塔屋1階含む。）、地下1階
竣工日	平成24年5月

中野セントラルパーク レジデンス棟

所在地	東京都中野区中野四丁目10番3号
延床面積	1,748平方メートル
規模	地上5階
竣工日	平成24年5月

(イ) 譲渡価額等

譲渡価額	1,845億円
帳簿価格等	約1,720億円
譲渡益	約125億円

上記譲渡益のうち当社取得分約40億円は、連結会社間取引のため、連結上は消去されます。

譲渡先の概要

名称	東京建物株式会社 サウス棟・レジデンス棟を譲渡
所在地	東京都中央区八重洲一丁目9番9号
代表者の役職・氏名	代表取締役 社長執行役員 佐久間 一
事業内容	ビルの開発・経営、マンション・戸建の開発・分譲ほか
資本金	924億円(平成25年12月末時点)

名称	ヒューリック株式会社 サウス棟を譲渡
所在地	東京都中央区日本橋大伝馬町7番3号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 西浦 三郎
事業内容	不動産の所有・賃貸・売買ならびに仲介業務
資本金	222億円(平成25年12月末時点)

名称	合同会社パサニア サウス棟を譲渡
所在地	東京都千代田区丸の内三丁目1番1号東京共同会計事務所内
代表者の役職・氏名	代表社員 一般社団法人パサニア 職務執行者 本郷 雅和
事業目的	不動産の信託受益権の取得、保有及び処分ほか
資本金	100千円

名称	A L J C E N T R A L R E 1 特定目的会社 イースト棟を譲渡
所在地	東京都千代田区神田神保町一丁目11番地さくら総合事務所内
代表者の役職・氏名	取締役 安藤 隆夫
事業目的	特定資産の譲受け並びにその管理及び処分に係る業務ほか
資本金	100千円

譲渡の日程

(ア) 売買契約締結 平成26年3月19日(イースト棟)  
平成26年3月25日(サウス棟・レジデンス棟)

(イ) 所有権移転 平成26年3月27日

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

本件固定資産の譲渡により、平成26年12月期の連結決算において、固定資産売却益約85億円を特別利益として計上する見込みです。

以 上